

2024 年 10 月 10 日

報道機関 各位

将来の「心不全パンデミック」を見据えた講演会を開催 ～長崎市医師会館で長崎大学病院の専門家が解説～

概要

2024 年 10 月 20 日（日）、長崎市医師会館にて開催される「令和 6 年度第 2 回まちなかサロン」において、長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センターの池田聡司センター長が講師として参加します。テーマは「心不全パンデミック～人生 100 年時代を迎えて」です。

本イベントを主催する「長崎市包括ケアまちなかラウンジ」は、市民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる「長崎版地域包括ケアシステム」の構築を目指し、在宅医療と介護連携の拠点として業務を行っています。

当日、取材をされる場合は、以下のお問合せ先にメールにてご連絡ください。

池田聡司センター長コメント

「近年、生活習慣の欧米化により、心筋梗塞や狭心症、高血圧、心臓弁膜症などが増加し、特に高齢者において心不全患者が急増しています。この患者の急増は「心不全パンデミック」と呼ばれています。一方で、日本人の平均寿命は延伸し、「人生 100 年時代」と言われています。そのため、この長い人生をいかに健やかに過ごせるかが重要となってきます。心不全はこの健やかな人生に悪影響をあたえる要因で、今回の講演では、心不全の原因、病期や予防についてお話しします。」

イベント：令和 6 年度第 2 回まちなかサロン

日 時：2024 年 10 月 20 日（日）14 時～16 時

場 所：長崎市医師会館 7 階講堂（長崎市栄町 2-22）

対 象：市民、患者さんやその家族、医療・介護関係者

参加費：無料 定員 100 名

主 催：長崎市包括ケアまちなかラウンジ

講 師：長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

池田聡司（いけだ さとし）センター長

【参考】

長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター ホームページ

<https://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/nou-shin/>



長崎市ホームページ（包括ケアまちなかラウンジ）

<https://www.city.nagasaki.lg.jp/fukushi/412000/412003/p028199.html>



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学病院総務課（広報・評価）Mail：mhweb@ml.nagasaki-u.ac.jp TEL:095-819-7790

令和6年度 第2回

まちななか サロン

テーマ

心不全 パンデミック

～人生100年時代を迎えて～

講師 池田 聡司 センター長(教授)

(長崎大学病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター)

※日程・会場が変更になりました

(新) 日時 令和6年10月20日(日) 14時から16時

(新) 場所 長崎市医師会館(長崎市栄町2-22)
7階 講堂

対象 市民、患者さんやその家族、医療・介護関係者

参加費 無料 定員 100人

申込方法 電話・FAX またはEメールでご連絡ください

※ご連絡ができなかった方の当日参加も受け付けます

※医療や介護に関する相談コーナーも設置しています

長崎市包括ケアまちななかラウンジ

～医療・介護の相談、在宅医療・介護の連携支援～

長崎市江戸町6番5号 江戸町センタービル2階

電話 095-893-6621 FAX 095-826-3021

Eメール machinnaka@muse.ocn.ne.jp

まちななかサロン FAX申込書

お名前	
住所	
電話番号	

専門職の方は、職種と施設名を（ ）